

## 令和7年度 第4回学校運営協議会 報告

### 1 日時

令和8年1月29日(木) 午後1時30分から3時30分まで

### 2 会場

浜松東高校 第一応接室

### 3 出席者

#### (1) 委員

清水猶(浜松市民生委員児童委員協議会旧東区顧問)

山下智之(浜松市内協働センター講座講師)

江間正章(株江間種苗園代表取締役)

堤千秋(静岡県立浜松東高等学校同窓会役員(会計))

村松将子(静岡県立浜松東高等学校PTA会長)

#### (2) 学校関係

鈴木真一(校長)、坪井保人(副校長)、近藤好正(教頭)、澤木孝(事務長)、

柳生宗広(総務課長)、山崎大介(教務課長)、井口仁美(生徒課長)、

内田朱美(進路課長)、杉江由紀子(保健厚生課長)、外山めぐみ(1学年主任)、

菅沼大介(2学年主任)、増田直剛(3学年主任)

### 4 次第

#### (1) 校長挨拶

#### (2) 第3回学校運営協議会議事録

#### (3) 学校の現状報告及び質疑応答

ア 学校評価アンケート結果報告

イ 各分掌等の成果と課題報告

#### (4) 学校関係者評価

#### (5) 令和8年度に向けて

#### (6) スクール・ミッションの変更について

#### (7) 意見交換

### 5 学校の現状報告における質疑内容

#### (1) 教務課

<委員> 欠席が多い理由は?

<本校> コロナ以降、休む抵抗が低くなっているのではないかと。

<委員> 欠席連絡をCラーニングで行えるようになったことで、欠席することのハードルが下がったのではないかと。

<委員> 不登校の状況は?

<本校> 進路変更をする生徒数は、コロナ前と比較して3倍ほどになっている。

<委員>他校と比較して欠席者数はどうか？

<本校>他校も多い傾向。

<委員>このような欠席状況を考えると、今まで以上に部活動が大切になってくるのではないか。世の中は、部活動を縮小する方向であるが、学校ではできるだけ大切にしてほしい。

(2) 生徒課

<委員>部活動を統廃合していく方向のようだが、美術部、写真部、吹奏楽部、ダンス部など、地域で活躍している部活動も多くあるので、それらは大切にしてほしい。

(3) 進路指導課

<委員>インターンシップを実施するのは高校からでは遅いのではないか。

<本校>生徒は、業種を知らないので今後も進路指導を充実していく。

(4) 保健厚生課

<委員>睡眠時間の平均は？

<本校>23時以降に就寝する生徒が多い現状がある。

<委員>授業中に眠くなる原因は何か。ストレスなのか、部活動の疲れなのか？日本全国の睡眠時間と比較して東高の対応を検討する必要がある。

<委員>毎月発行の保健だよりが非常に助かっている。

(5) 事務部

<委員>ペーパーレス化の進捗状況は？

<本校>職員会議はペーパーレス化している。生徒・保護者への連絡もCラーニングを使い、多くがペーパーレス化している。

<委員>ペーパーレスによる視力への負担等が心配である。

<委員>紙媒体の方が見やすいと思うが、若い世代はネットでのやり取りを見ても端末上で閲覧することに慣れている。

(6) 1年部

<委員>通信制への転学が多いようだが、その方が楽であるという意識があるのか。

<本校>生徒の特性を把握し、本人に合った進路を保護者とともに考えている。

(7) 2年部

<委員>業種によっては、高卒生徒を採用したい思いもある。

(8) 3年部

<委員>今後の家庭学習中の指導は？

<本校>進路未決定者もいるので、継続して指導していく。

<委員>生徒が卒業してから、高校での指導や先生のことを思い出す。今後も、粘り強く指導していただきたい。

<委員>生徒指導の難しさの一因として、親世代の価値観と高校での指導がかみ合っていないところがあると思う。

スクール・ポリシーの具体化の柱ア～オについて、合議の上、以下の評価となった。

ア 安心・安全な額数環境の整備と健全な心身の育成 → A

イ 基礎学力の定着と進路実現に必要な学力の育成 → B

ウ 地域に貢献する探究活動を通じたキャリア教育の充実 → B

エ 信頼さる学校づくりの推進 → A

オ 教職員一人一人が力を発揮できる環境の整備 → B

## 7 令和8年度に向けて（校長）

(1) 組織で対応していきたい。

(2) 基礎学力の充実。授業の中で、社会で必要な力を育成していきたい。

(3) 安全・安心を基礎とする。人権感覚「人を大切にする」

(4) 危機管理

(5) 地域連携

(6) 学校経営計画において、行動目標が多くなってしまっているため、真の意味での成果目標を設定していきたい

## 8 スクール・ミッションの変更について

提案とおり承認された。県教育員会に届け出後、本校ホームページに掲載する。

## 9 意見交換の内容

(1) 日頃から、笠井地区の行事に協力いただいていることに感謝したい。

(2) 笠井地区の祭り等に高校生が参加してもらうことで、東高とかかわりのない地域の方も東高に関心を持ってもらっている。

(3) 高校生の現状を知ることができた。

(4) 生徒の取り組む姿勢と先生方の生徒を思う心が素晴らしい。

(5) 身だしなみで指導されるような生徒も、いい子たちが多い。生徒との関わりをうまく持っていたけるとありがたい。